

事業報告

(平成26年4月1日から平成27年3月31日まで)

平野美術館の平成26年度の事業の状況は、以下のとおりです。

1. 平野美術館の管理及び運営（定款 第4条 第1号）

(1) 消火設備の点検

期間／ 平成26年5月8日・平成27年2月2日

内容／ 施設内の消火設備の点検

2. 美術品の収集、保存、公開（定款 第4条 第2号）

(1) 収集

平野美術館の平成26年度の収集は以下の通りです。

	作者名	分類	作品名・著書名	材質技法	購入額	備考
①	長岡宏	洋画	ハレーション	キャンバス・ アクリル	1	寄贈
②	長岡宏	洋画	P.M.2:49又は記録を記憶する(1)	キャンバス・ アクリル	1	寄贈
③	長岡宏	洋画	P.M.2:50又は記録を記憶する(2)	キャンバス・ アクリル	1	寄贈
④	長岡宏	洋画	P.M.2:51又は記録を記憶する(3)	キャンバス・ アクリル	1	寄贈
⑤	長岡宏	洋画	裸婦 習作	紙・水彩	1	寄贈
⑥	長岡宏	洋画	デッサン 1960(1)	紙・木炭	1	寄贈
⑦	長岡宏	洋画	デッサン 1960(2)	紙・木炭	1	寄贈
⑧	平野素芸	日本画	竹林米法山水圖	紙本着色	1	寄贈
⑨	平野素芸	日本画	?齋翁山雨帰牧圖	紙本着色	1	寄贈
⑩	柳川春葉	書籍	『生さぬなか』上 金尾文淵堂 大正2年			購入
		木版画	／口絵:齋崎英朋 装幀:杉浦非水	紙・木版		
⑪	柳川春葉	書籍	『生さぬなか』中 金尾文淵堂 大正2年			購入
		木版画	／口絵:齋崎英朋 装幀:杉浦非水	紙・木版		
⑫	柳川春葉	書籍	『生さぬなか』下 金尾文淵堂 大正2年初版			購入
		木版画	／口絵:齋崎英朋 装幀:杉浦非水	紙・木版		
⑬	柳川春葉	書籍	『生さぬなか』後 金尾文淵堂 大正2年初版		4巻揃い	購入
		木版画	／口絵:齋崎英朋 装幀:杉浦非水	紙・木版	90,000	
⑭	泉鏡花	書籍	『田毎かがみ』春陽堂 明治36年		58,500	購入
		木版画	／口絵:鏑木清方	紙・木版		
⑮	泉鏡花	書籍	『誓の巻』日高有倫堂 明治39年		60,550	購入
		木版画	／口絵:鏑木清方	紙・木版		
⑯		書籍	『文藝倶楽部 第6巻9編』博文館 明治33年		9,100	購入
		木版画	／口絵:梶田半古	紙・木版		
⑰		書籍	『文藝倶楽部 第7巻1編』博文館 明治34年		9,100	購入
		木版画	／口絵:水野年方	紙・木版		
合計17点 総額					227,259 円	

(2) 公開

平成26年度は4回の展示替えを行いました。

休館日は月曜日とし、月曜日が祝日の場合には月曜開館の翌日休館としました。

①館蔵品展 日本の自然—山水画から現代抽象絵画まで—

同時開催 平野憲の世界(特別展示室「素芸洞」)

会期／開催日数	入館者数	(内訳・平均)
4月12日-6月1日／計41日間 ※5月14日は開館記念日により入館料無料	608名	内 訳:大人567名、小中高生41名 1日平均:14.8名
内容		
◎江戸時代の山水画から現代の抽象絵画まで、自然の風景を題材とした作品41点を展示しました。 ◎平野憲作品のうち、「聖俳人」シリーズの作品6点を展示しました。		
主催・後援等		
主催:平野美術館 後援:浜松市 特別協賛:株式会社丸八アセットマネジメント		
入館料		
大人500円・中高生300円・小学生200円 ※20名以上団体割引2割引・土日は小中学生無料 ※キッズアートプロジェクトしずおか パスポート利用可		

②企画展 神々への祈り

同時開催 平野素芸・憲の世界(特別展示室「素芸洞」)

会期／開催日数	入館者数	(内訳・平均)
6月14日-8月3日／計44日間	847名	内 訳:大人787名、小中高生60名 1日平均:19.3名
内容		
◎キリスト教・神道・仏教と3章にわけ、静岡県指定文化財に登録されている浜松市西区雄踏町にある息神社の古面を含む54点を展示しました。 ◎企画展の内容にあわせ、観音菩薩や七福神などが描かれた素芸作品を4点、憲作品を3点展示しました。		
主催・後援等		
主催:平野美術館 後援:浜松市 協力:息神社 特別協賛:株式会社平野興産		
入館料		
大人500円・中高生300円・小学生200円 ※20名以上団体割引2割引・土日は小中学生無料 ※キッズアートプロジェクトしずおか パスポート利用可		

③館蔵品展 遠州の作家たち

同時開催 浜松市中学校美術部 夏の写生大会作品選抜展2014 (特別展示室「素芸洞」)

会期／開催日数	入館者数	(内訳・平均)
8月23日-10月19日／計50日間	872名	内 訳:大人745名、小中高生127名 1日平均:17.4名
内容		
◎日本画・洋画・版画・彫刻・工芸と様々な分野から、遠州にゆかりのある作家たちの作品を35点展示しました。 ◎平野美術館長賞をはじめ、夏の写生大会の受賞作品を19点展示しました。		
主催・後援等		
主催:平野美術館 後援:浜松市 特別協賛:株式会社丸八アセットマネジメント		
入館料		
大人500円・中高生300円・小学生200円 ※20名以上団体割引2割引・土日は小中学生無料 ※キッズアートプロジェクトしずおか パスポート利用可		

④特別展 近代日本画を味わうー県内所蔵作品を中心にー

同時開催 平野憲の世界(特別展示室「素芸洞」)

会期／開催日数	入館者数	(内訳・平均)
11月1日-12月21日／計44日間 ※11月18日より一部展示作品入替	1,593名	内 訳:大人1,525名、小中高生68名 1日平均:36.2名
内容		
◎明治・大正・昭和の三代にわたる近代日本画家の珠玉の作品40点(後期は39点)を展示しました。 ◎秋と冬にまつわるものが描かれている平野憲作品を6点展示しました。		
主催・後援等		
主催:平野美術館、中日新聞東海本社 監修:金原宏行(豊橋市美術博物館館長) 後援:浜松市、テレビ静岡、ケーブル・ウィンディ、K-mix、浜松中日文化センター、中日ショッパー(順不同敬称略) 特別協賛:株式会社平野興産		
入館料		
大人800円・中高生300円・小学生200円 ※20名以上団体割引2割引・土日は小中学生無料 ※キッズアートプロジェクトしずおか パスポート利用可		

3. 美術に関する講演会などの開催(定款 第4条 第3号)

(1) 講演会

平成26年度は1回の講演会を実施いたしました。

下記講演会は平野美術館 特別展示室 素芸洞を会場としました。また、特別講演会参加希望者については中学生以上を対象とし、事前申込のうえ、先着順としました。

特別展「近代日本画を味わうー県内美術館所蔵作品を中心にー」

① 特別講演会 「こう見ると日本画は面白い」

講師:金原宏行氏(豊橋市美術博物館館長)

開催日時	参加人数
11月16日(日)14:00～15:30	30名 (無料、ただし本展観覧券が必要)
内容	
前半では、明治時代以降の日本画の歴史について、代表的な作品を例に挙げ解説していただきました。後半は、本展覧会の展示作品をスライドで紹介しながら、エピソード等を紹介していただきました。	

(2) 教育普及活動

① 特別展「近代日本画を味わうー県内美術館所蔵作品を中心にー」

開催日時	参加人数	担当
11月8日(土) 10:30～11:30 13:30～14:30	各回12名ずつ／計24名	松井 沙代子(当館学芸員)
事前にお申し込みのあった団体のお客様へ、ギャラリートークを行いました。美術館及び展覧会の概要を説明した後、今回の展覧会の主な作品について解説しました。その後、自由にご観覧いただき、質問に対応しました。		

② 特別展「近代日本画を味わうー県内美術館所蔵作品を中心にー」

開催日時	参加人数	担当
11月21日(金) 9:15~10:15	浜松市立北小学校4名・保護者1名	松井 沙代子(当館学芸員)
内容		
会議室にて美術館の概要や美術館でのマナーを説明した後、美術館での仕事の紹介をしました。その後展示室に移り、今回の展覧会の主な作品を観ていただき、質問に対応しました。		

③ 特別展「近代日本画を味わうー県内美術館所蔵作品を中心にー」

開催日時	参加人数	担当
11月28日(金) 13:30~15:00	23名	金原宏行 (豊橋市美術博物館館長、本展覧会監修者)
内容		
事前にお申し込みのあった団体のお客様へ、ギャラリートークを行いました。美術館及び展覧会の概要を説明した後、今回の展覧会の主な作品を解説しました。随時、質問に対応しました。		

4. 地域作家などを対象とする公募展の開催(定款 第4条 第4号)

地域作家などの要望がなかったため、公募展は開催しませんでした。

5. ギャラリーの地域作家等への開放(定款 第4条 第5号)

地域作家等の申し込みがなかったため、ギャラリーの開放は行いませんでした。

6. 地域作家等による技術指導(定款 第4条 第6号)

平成26年度は1回のワークショップを実施いたしました。

下記ワークショップは平野美術館会議室を会場としました。また参加希望者については小学生以上を対象とし、事前申込のうえ、先着順としました。

企画展「遠州の作家たち」

① ワークショップ「線で遊ぼう！」

講師:川邊耕一氏(美術家)

開催日時	参加人数
9月20日(土)14:00~15:00	15名 (参加費500円、ただし本展観覧券が必要)
内容	
川邊先生指導のもと大きさの違う二枚の紙に絵を書き、それを短冊状に切って線を作りました。この線を台紙の上へ張り合わせ、抽象画を作成しました。参加者全員が完成品を披露する発表会も行いました。出来上がった作品は持ち帰っていただきました。	

7. 館蔵品選集及び企画展の図録、絵はがきなどの販売事業(定款 第4条 第7号)

展覧会事業において、図録・絵はがき・書籍などの関連商品の制作及び販売を行いました。地域文化における美術の普及を目的としているため、きわめて低廉な価格設定としています。平成26年度の売上金額は176,305円でした。

8. その他の事業（定款 第4条 第8号）

(1) 作品の借用及び貸出

① 借用

*企画展「神々への祈り」

息神社

No.	作品名	制作年	公開期間	借用期間	備考
1.	獅子頭	応安7年(1374年)	6月14日～8月3日	6月6日～8月5日	木彫
2.	獅子頭	永和元年(1375年)			
3.	尉	室町時代			
4.	若い女	室町時代			
5.	若い女	室町時代			
6.	霊男	室町時代			
7.	鬼神	室町時代			
8.	抜頭	室町時代			
9.	鼻高	室町時代			
10.	狛犬(吽形)	元禄8年(1695年)			
11.	狛犬(阿形)	元禄8年(1695年)	↓	↓	↓
					計/11点

*特別展「近代日本画を味わうー県内美術館所蔵作品を中心にー」

駿府博物館

No.	作品名	作家名	公開期間	借用期間	備考
12.	寿老・松竹梅	松林桂月	11月1日～12月21日	10月24日～12月26日	日本画
13.	煙雨帰漁図	橋本雅邦	↓	↓	↓
					計/2点

島田市博物館

No.	作品名	作家名	公開期間	借用期間	備考
14.	春苑	上村松園	11月1日～11月16日	10月24日～12月23日	日本画
					計/1点

常葉美術館

No.	作品名	作家名	公開期間	借用期間	備考
15.	花に白鷺図	益頭峻南	11月1日～12月21日	10月22日～12月24日	日本画
16.	桜に孔雀図	高橋雲亭	↓	↓	↓
17.	清少納言図	土佐光一	↓	↓	↓
					計/3点

掛川市二の丸美術館

No.	作品名	作家名	公開期間	借用期間	備考
18.	早春	奥村土牛	11月1日～12月21日	10月24日～12月26日	日本画
19.	海嘯	横山大観			
20.	双鯉	堅山南風			
21.	洋壺	小倉遊亀			
22.	鶺鴒	川合玉堂			
23.	秋の山	小野竹喬	↓	↓	↓

No.	作品名	作家名	公開期間	借用期間	備考
24.	赤城路の巻	速水御舟	11月1日～12月21日	10月24日～12月26日	日本画
25.	萌春	東山魁夷	↓	↓	↓
					計／8点

浜松市美術館

No.	作品名	作家名	公開期間	借用期間	備考
26.	老松図	伊東深水	11月1日～12月21日	10月22日～12月23日	日本画
27.	歌垣	川崎小虎	↓	↓	↓
					計／2点

秋野不矩美術館

No.	作品名	作家名	公開期間	借用期間	備考
28.	ウダヤギリ I	秋野不矩	11月1日～12月21日	10月21日～12月24日	日本画
29.	帰牛	秋野不矩	↓	↓	↓
					計／2点

豊橋市美術博物館

No.	作品名	作家名	公開期間	借用期間	備考
30.	舞妓	中村正義	10月26日～12月23日	10月22日～12月24日	日本画
31.	こども	森緑翠	↓	↓	↓
32.	富嶽涛風	平川郁夫	↓	↓	↓
33.	関春	大森運夫	↓	↓	↓
					計／4点

借用作品総数 / 33 点

② 貸出

*「光琳を慕う－中村芳中」 展

千葉市美術館

No.	作品名	作家名	公開期間	借用期間	備考
1.	中村芳中	山水図 (『楽翁画帖』の内)	平成26年 4月8日～11月3日のうち 60日間	3月14日～11月7日	日本画
2.	淵上旭江	梅に鶯図 (『楽翁画帖』の内)	↓	↓	↓
3.	岡熊嶽	寒梅図 (『楽翁画帖』の内)	↓	↓	↓
4.	木村兼葭堂	蘭に霊芝図 (『楽翁画帖』の内)	↓	↓	↓
					計／4点

*企画展「藤枝の日本画家 松本高明」 展

藤枝市文学館

No.	作品名	作家名	公開期間	借用期間	備考
1.	松本高明	少女	11月15日～12月23日	11月6日～12月25日	日本画
2.	松本高明	花王図	↓	↓	↓

計 / 2点

貸出作品総数 / 6点

(2) 博物館実習等

平成26年度は4名の博物館実習生を受け入れました。

実習期間	担当
8月2日・7日・19日・9月11日・24日・30日 / 計6日間	杉山知太郎(主任学芸員) 松井沙代子(学芸員)
参加者	
静岡大学情報学部 4名 (内1名は都合により2回目までの参加)	
内容	
<ul style="list-style-type: none"> ・ オリエンテーション／平野美術館概要説明・館内見学 ・ 展覧会概要、企画立案・準備などの講義 ・ 作品解説の書き方・実習・評価(特別展で出品予定の作品を、実習生 各名2点ずつ作成してもらいました) ・ キャプション等、パネル作成・展示実習(写生大会選抜展の展示作業をしました) ・ 美術品の取り扱いに関する講義・実習 ・ 作品調書作成に関する講義・実習(平野素芸・憲作品で採寸・撮影・調書の作成を実施) ・ 美術品の数え方・測り方に関する講義 ・ 防虫に関する講義 ・ 広報物発送の準備 <p>等、博物館学芸員資格取得を目指す学生を対象に実習を行い、修了証書を交付しました。</p>	

(3) キッズアートプロジェクトしずおかに加盟

地域の教育文化向上活動の一環として、静岡県内の小学生を対象とした事業「キッズアートプロジェクトしずおか」に加盟し、事業の展開に協力しました。配付された『ミュージアムパスポート』を持参した児童は、入館料無料としました。

事業報告の附属明細書

1. 処務の概要

(1) 役員等に関する事項

平成27年3月31日現在

役名	氏名	就任(重任) 年月日	略歴
理事長	平野 弘	H26.6.7	株式会社平野興産 代表取締役
理事	鈴木富士男	H26.6.7	前浜松信用金庫最高顧問
同	天野 知明	H26.6.7	前浜松市美術館館長
同	本多 一	H26.6.7	浜松タクシー株式会社 取締役相談役
同	佐々木信平	H26.6.7	常葉学園大学名誉教授
同	佐藤 修造	H26.6.7	中日新聞東海本社代表
同	米田 寛	H26.6.7	前駿府博物館館長
同	平野健太郎	H26.6.7	株式会社エフアイシーシー 取締役副社長
監事	太田 善之	H24.12.3	税理士
評議員	神谷 哲二	H24.12.3	税理士
同	平野 修	H24.12.3	丸八不動産株式会社 代表取締役 株式会社サグシード 代表取締役
同	柳澤 紀子	H24.12.3	美術家
同	金原 宏行	H24.12.3	豊橋市美術博物館館長
同	高松 良幸	H24.12.3	静岡大学情報学部教授

定款第15条(評議員の報酬等)の規定により、評議員は無報酬とする。
定款第31条(役員等の報酬等)の規定により、理事及び監事は無報酬とする。

(2) 職員に関する事項

職務	氏名	就任年月日	手当	備考
名誉館長	平野 まさ子	H7.11.1	0	
館長	平野 弘	H1.4.26	0	
学芸員	杉山 知太郎	H11.9.6	2,640,000	
学芸員	松井 沙代子	H23.4.1	0	
学芸員	川口 純代	H25.11.22	0	
事務員	平野 三千子	H1.4.26	0	
事務員	木本 稚佳	H24.3.1	0	

(3) 会議に関する事項

①理事会

開会年月日	審議事項	結果
H26.5.23	第6回理事会 [審議事項] 第1号議案 平成25年度事業報告及び収支決算等承認の件 第2号議案 理事の任期満了に伴う改選に関する件 第3号議案 第6回評議員会招集の件 [報告事項] 理事長による自己の職務の執行状況の件	承認 承認 承認
H26.6.7	第7回理事会 [審議事項] 議案 理事長1名選定の件	承認
H27.3.5	第8回理事会 [審議事項] 第1号議案 平成27年度事業計画及び収支予算案等承認の件 第2号議案 第7回評議員会招集の件 [報告事項] 理事長による自己の職務の執行状況の件	承認 承認

②評議員会

開会年月日	審議事項	結果
H26.6.7	第6回評議員会 [審議事項] 第1号議案 平成25年度事業報告及び収支決算等承認の件 第2号議案 理事の任期満了に伴う改選に関する件 [その他] 議事録署名人選任の件	承認 承認
H27.3.21	第7回評議員会 [審議事項] 第1号議案 平成27年度事業計画及び収支予算等案承認の件 第2号議案 基本財産への組み入れの件 [その他] 議事録署名人選任の件	承認 承認

(4) 許可、認可及び承認に関する事項

① 展覧会に関する事項

*企画展「神々への祈り」

申請年月日 /許可年月日	申請事項	備考
H26.4.5 /H26.4.5	株式会社 平野興産 特別協賛名義の使用についての許可申請	

*館藏品展「遠州の作家たち」

申請年月日 /許可年月日	申請事項	備考
H26.5.29 /H26.6.4	株式会社 丸八アセットネージメント 特別協賛名義の使用についての許可申請	
H26.6.17 /H26.6.26	浜松市 後援名義の使用についての許可申請	浜市美 第71号

* 特別展「近代日本画を味わうー県内美術館所蔵作品を中心にー」

申請年月日 /許可年月日	申請事項	備考
H25.3.31 /H26.4.2	中日新聞東海本社 共催名義の使用についての許可申請	
H26.6.26 /H26.6.30	浜松ケーブルテレビ株式会社 後援名義の使用についての許可申請	
H26.6.26 /H26.7.1	浜松市 後援名義の使用についての許可申請	浜市美 第76号
H26.6.26 /H26.7.3	静岡エフエム放送株式会社 後援名義の使用についての許可申請	
H26.6.26 /H26.7.11	株式会社テレビ静岡 後援名義の使用についての許可申請	
H26.9.5 /H26.9.3	株式会社 平野興産 特別協賛名義の使用についての許可申請	

* 特別展「江戸時代の文人ネットワークー松平定信から遠州南画の画家たちへー」

申請年月日 /許可年月日	申請事項	備考
H26.10.16 /H26.10.21	中日新聞東海本社 共催名義の使用についての許可申請	
H26.11.9 /H26.12.5	株式会社 丸八アセットマネジメント 特別協賛名義の使用についての許可申請	
H26.11.15 /H26.11.21	牧之原市 後援名義の使用についての許可申請	
H27.1.6 /H27.1.14	浜松市 後援名義の使用についての許可申請	浜市美 第187号
H27.1.6 /H27.1.13	株式会社テレビ静岡 後援名義の使用についての許可申請	
H27.1.6 /H27.1.13	静岡エフエム放送株式会社 後援名義の使用についての許可申請	
H27.1.6 /H27.1.13	浜松ケーブルテレビ株式会社 後援名義の使用についての許可申請	

② 他館との協力に関する事項

特になし

(5) 契約に関する事項

博物館総合保険加入

(6) 寄附金に関する事項

申請年月日	寄付者	金額	備考
H26.5.30	株式会社丸八アセットマネジメント	3,000,000	銀行振込
H26.6.26	株式会社平野興産	3,000,000	銀行振込
H26.12.29	平野 弘 様	500,000	銀行振込
H26.12.29	平野 まさ子 様	500,000	銀行振込

(7) 借入金に関する事項

該当なし

(8) 行政庁の指示に関する事項

①行政庁:静岡県への申請・報告事項

申請年月日 /受理年月日	報告事項
H26.6.27 /H26.6.27	静岡県(行政庁) 事業報告等の提出
H26.6.27 /H26.6.27	静岡県(行政庁) 理事変更届出書の提出
H27.3.25 /H27.3.25	静岡県(行政庁) 平成27年度事業計画書・収支予算書・資金調達及び 設備投資の見込みを記載した書類

(9) その他重要事項

該当なし